

景気ウォッチャー調査・近畿地域結果(令和 7 年 4 月)

～万博がいよいよ開幕も、物価上昇やトランプ政策の影響で続落～

- 景気ウォッチャー調査・4 月調査の近畿地域の結果は、現状判断が 44.3 と前月比で 4 か月連続の低下(−0.4 ポイント)となった。好不調の判断の目安となる 50 も 3 か月連続で下回った。さらに先行き判断も 44.1 と 2 か月連続の低下(−3.9 ポイント)となっている。
- 足元の景気については、春らしい気候となり、衣料品などを中心に春物商材が一部で好調に動いたほか、いよいよ大阪・関西万博が開幕し、インバウンド消費との相乗効果などで、ホテル需要を中心に好調な推移となっている。ただし、インバウンドに関しては、円高傾向などによる悪影響も続く中、百貨店からは「万博効果は期待を下回っている」といった声も少なくない。
- 一方、米国トランプ大統領による関税引上げなどで、世界の経済情勢や金融市場が不安定化する中、企業や消費者の動きに変化が生じている。特に、株安などの動きを背景に、富裕層などによる百貨店や自動車関連の需要への悪影響がみられる。
- また、企業を取り巻くコストの上昇傾向が続く中、その他の物価上昇による影響は依然として厳しい。特に米価格の高止まりによる影響は大きく、各業界での客足の減少に加え、節約志向を背景とした購入量の減少などが、引き続き目立っている。
- 景気の先行きについては、やはり万博の開催効果の本格化に対する期待の声が目立つ。百貨店やコンビニを中心とした小売関連のほか、ホテルなどの観光関連を中心とした需要の増加が期待される中、特にインバウンドの増加とあいまった万博効果に対する期待する声大きい。
- 一方、物価やコストの上昇に対する警戒感は、依然として強い。消費者の節約志向が強まる中、価格転嫁は困難となっており、スーパーやレストランのほか、製造業などの企業関連でも厳しい声が聞かれる。
- 加えて、米国トランプ大統領の政策については、関税引上げなどの影響による不安の声が大きい。製造業を中心に出荷量の減少への不安が高まっているほか、為替相場の急変にもつながりかねないことから、非製造業や家計関連の企業の間でも、輸入コストへの悪影響といった幅広い不安の声が広がっている。

「万博」関連のコメント(現状判断)

家計動向関連	良くなっている	都市型ホテル(総務担当)	・大阪・関西万博への来場者とみられる客が増えている。
		都市型ホテル(フロント)	・大阪・関西万博がスタートし、団体客、個人客共に好調な動きである。高稼働、高単価での推移となっている。
		都市型ホテル(客室担当)	・大阪・関西万博が開催され、ホテル不足が報道されているとおり、当ホテルでも平日、週末にかかわらず高稼働、高単価で推移している。その一方、レストラン部門はやや低迷しており、物価の上昇や、現在の不安定な社会情勢の影響を実感している。
	やや良くなっている	コンビニ(経営者)	・大阪・関西万博の影響が出ている。
		コンビニ(店員)	・大阪・関西万博が始まって訪日外国人が増えたほか、昼間が暑くなる日が増えて、冷たい物が売れ始めている。
		旅行代理店(支店長)	・大阪・関西万博が始まり、盛り上がりの気運も高まってきたため、客の購買マインドも上昇している。物価の上昇は続いているが、地元の小売店などで万博関連商品が発売されていることも、好影響となっている。

家計動向関連	変わらない	一般小売店〔書籍〕（管理担当）	・大阪・関西万博に関係する商品は売れているが、それ以外の商品の動きは芳しくなく、全体としては何とか持ちこたえている状況である。
		百貨店（サービス担当）	・大阪・関西万博の開催で、来客数が若干少なくなっており、前年の実績を下回っている。その一方、万博のオフィシャルストアの売上拡大や各種のイベント催事の好調が、売上の増加に貢献している。
		百貨店（売場マネージャー）	・景況感が上向き要素は見当たらず、大阪・関西万博の開催による影響もみられない。一方、米国の政策により、消費者を取り巻く環境の変化が今後も予想されるなど、先行きは非常に不透明である。
		百貨店（売場マネージャー）	・3月は気温の低下で衣料品が厳しい状況となった後、今月に入り、婦人服を中心に売上は3%から5%戻したが、前年比では10%程度の減少となっている。一方、外商売上はラグジュアリー、金製品を中心に好調であるほか、インバウンド売上も大阪・関西万博の影響もあり、前年比で10%程度伸びている。
		コンビニ（経営者）	・周辺ホテルの客室稼働率が非常に高く、ここ数か月は来客数が高水準で推移していたのに加え、大阪・関西万博の影響もあり、インバウンドを中心に来客数が更に増加している。
		コンビニ（店長）	・外国人観光客が増えているなど、大阪・関西万博の影響がみられる。ここ数か月は、売上、販売量がややプラスで推移している。
		観光型ホテル（経営者）	・4月の個人客の動きは3月ほどではないが、好調が続いている。当初は大阪・関西万博関連の動きが弱かったが、ここへきて万博関連の団体客も増えている。
		タクシー運転手	・配車アプリなどの利用で、朝の時間帯は動きがみられるが、午後は極端に悪い。大阪・関西万博は始まったばかりで、ゴールデンウィーク前ということもあって、まだ動きはみられない。
		タクシー運転手	・大阪・関西万博関連の需要が多くなっている。
	やや悪くなっている	百貨店（販促担当）	・気温が今月中旬から後半にかけて一気に上昇したことで、ファッション関連の動きが活発化している。一方、物価上昇の影響で食品の動きは引き続きシビアとなり、特に和洋菓子などの嗜好品で苦戦が続いている。また、前月からインバウンドの動きが明らかに低調となり、大阪・関西万博の開幕による恩恵もなく、期待を裏切られている。
		百貨店（宣伝担当）	・大阪・関西万博が開幕してインバウンドが増え、来客数や免税件数は増えているものの、客単価が落ちている。これまでは国別の免税シェアでは中国が7割を占め、ラグジュアリーブランドの販売が伸びていたが、万博の開幕後は5割に落ち込んでいる。欧米や中東からの観光客が増えたことで、ラグジュアリーブランドの販売が落ち込み、土産品の要素が強い食料品や雑貨の販売が増えたことで、単価が落ちている。
		百貨店（マネージャー）	・外的要因もあるが、好調が続いていたインバウンド需要の内容が、前月から完全に変わっている。国際線の就航開始の影響もあり、来客数は前年比で45%増えたが、購入は消耗品が中心であり、客単価は40%低下した。大阪・関西万博の開催効果を期待したが、今のところはみられない。国内消費も不安定な外的要因の影響か、一部の富裕層の動きは特選ブランドを中心に堅調であるが、中間層は生活防衛意識が強く、節約志向が続いているため、全体的にはやや悪い状況である。
		百貨店（商品担当）	・円高の影響もあり、今月はインバウンド売上が半減となっている。買上点数は1けた減にとどまるなど、大阪・関西万博関連は好調であるが、ラグジュアリーブランドの販売減が減収要因である。前年比でみると、今後インバウンド売上に増加の余地はなく、厳しい売上が予想される。
		百貨店（特選品担当）	・インバウンドによる買物の内容が変わっている。大阪・関西万博で来日した客は、長期滞在でも観光が中心で全国を周遊するため、ラグジュアリー商品を購入する客は少ない。その一方、化粧品などの動きは好調である。
		観光型旅館（経営者）	・前月は良かったものの、今月と来月の予約状況は悪い。大阪・関西万博が始まったため、会場に近い地域のホテルは良いが、当地区への流入はみられない。
		旅行代理店（支店長）	・今年は大阪・関西万博への来場を予定する客が多く、旅行需要が落ちている。ただし、この傾向は近隣市民が中心である。
	悪くなっている	百貨店（企画担当）	・大阪・関西万博の開催効果もあり、来客数は前年比で2けた増となっているが、売上は前年を下回る見込みである。インバウンド消費は円高の影響や、前年の特選ブティックの値上げによる売上増の反動減もあり、前月に続いて高額品を中心に前年割れとなった。国内売上も不安定な株価による影響か、高額品の動きが悪くなっている。一方、化粧品や雑貨といった比較的単価の低い商品は、堅調な売上となっている。
		家電量販店（企画担当）	・家電やリフォームなどの需要が盛り上がりがないなか、空前のインバウンドブームで外食や旅行のほか、大阪・関西万博の開催に伴う需要が中心となっており、集客に苦労している。
企業動向関連	やや良くなっている	食料品製造業（管理担当）	・大阪・関西万博が始まったことで、需要が増えている。
		食料品製造業（営業担当）	・大阪・関西万博の開催に伴い、スーパーなどに立ち寄る外国人観光客が増え、立ち寄った店での飲料の購入が増えているため、売上はやや良くなっている。万博関連の商品などを多く販売している影響も出ている。
		経営コンサルタント	・取引先の反応をみると、大阪・関西万博に勝機を見いだそうとする動きが活発である。都心部などに店舗がある小売店は、外国人観光客の売上構成比が国内観光客を上回っている。当県のものづくり企業も製品のアピールに余念がなく、投資マインドが高まっているという点でも景気は良くなっている。

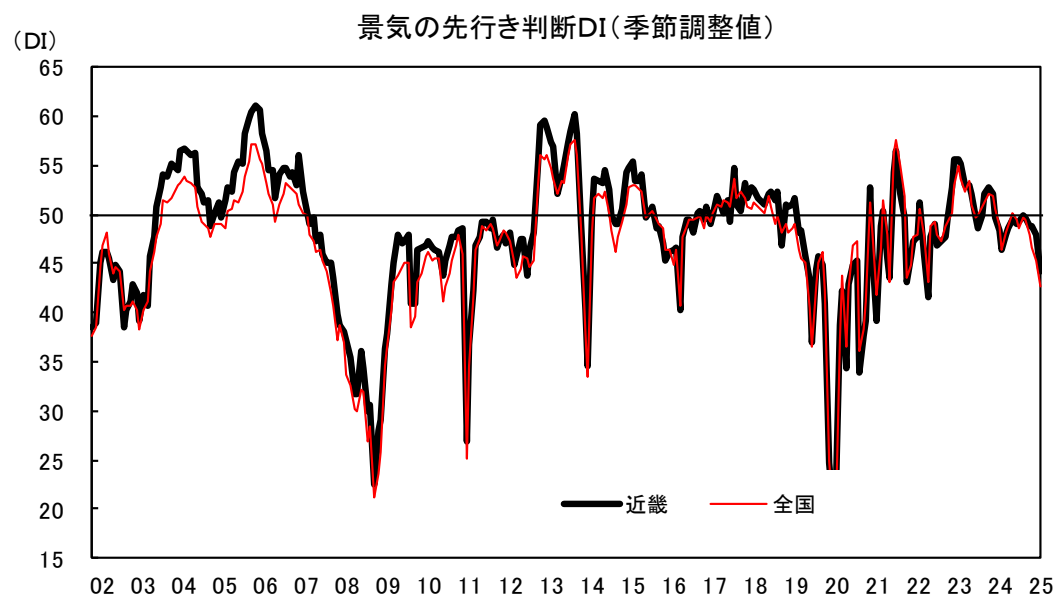
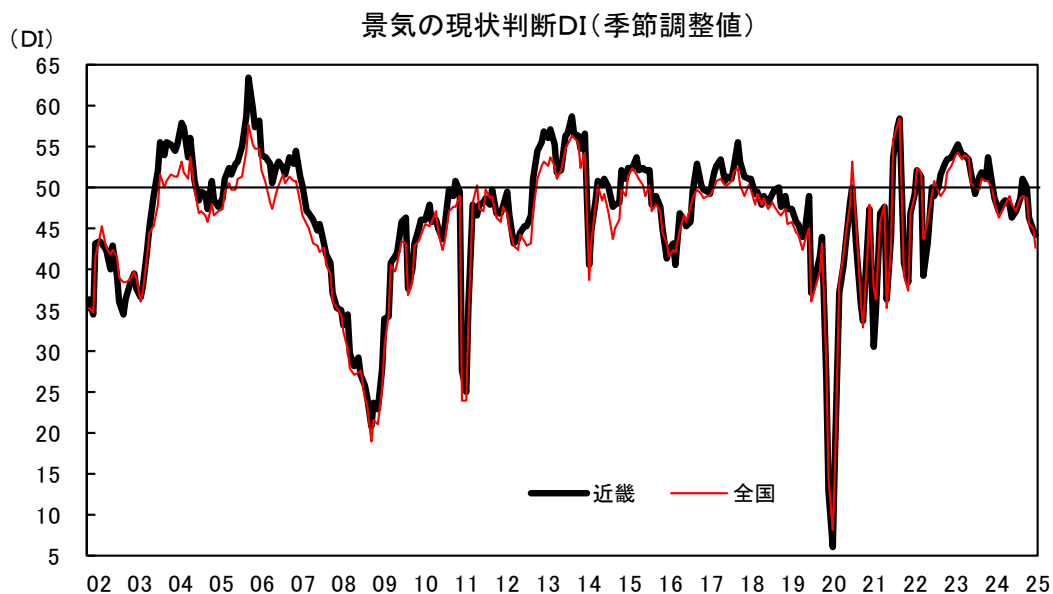
企業	変 わ ら な い	金融業（営業担当）	・取引先との会話では、建設業では大阪・関西万博関連で人手が取られ、仕事が回ってこないとの意見が多い。
		その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・大阪・関西万博の開催効果もあって、ターミナル駅に限れば明らかに人流が増えており、万博関連の雑貨が予想以上に売れている。
雇用	変 わ ら な い	人材派遣会社（管理担当）	・大阪・関西万博が始まり、関連求人の動きは一段落したが、他の観光関連の求人は引き続き増加している。ただし、条件に合う求職者の応募がなく、採用には至っていない。
		職業安定所（職員）	・大阪・関西万博関連の求人を除くと、3か月前と求人数の動きは変わらず、ほぼ横ばいで推移している。

「トランプ政策（関税等）」関連のコメント（先行き判断）

家計動向関連	く や な る 良	百貨店（マネージャー）	・米価格の高騰については、備蓄米の放出効果はさほどないと予想されるが、海外からの輸入米の増加などで、少し改善すると期待される。一方、米国の輸入関税引上げの影響については不透明である。
	変 わ ら な い	百貨店（企画担当）	・米国の関税引上げ問題が落ち着くまでは、今の状態がしばらく続く予想される。
		百貨店（販促担当）	・米国の政権の影響で株価が低迷し、為替の見通しのきかない状況が続くと予想され、消費者の生活防衛意識が強まることが懸念される。前年ほどではないものの、暑い夏が始まることで、暑さ対策などの需要の取り込みや、夏のセール展開などが重要となる。
		百貨店（売場統括）	・米国の政権の動向が見通せず、株価や為替が安定するまでは、今の状況が続くと予想される。
		乗用車販売店（役員）	・米国の輸入関税引上げによって経済情勢が不安定となり、国内消費の冷え込みが懸念される。国内では日本経済を支えてきた自動車業界への逆風となるほか、輸入車でも中国メーカーの台頭に加え、規模の大きな中国市場の悪化、欧州での電気自動車販売の計画未達による業績悪化など、景気の良くなる材料が見当たらない。
		乗用車販売店（営業担当）	・米国の関税引上げによる影響で、商品価格の上昇が必至なため、客の買い控えが予想される。
		都市型ホテル（販売促進担当）	・米国の関税引上げや為替の変動リスクもあり、先行きは不透明であるが、周囲だけを見ると特に変わらないと予想される。客室やレストラン、宴会の予約も、半年前と余り変化がないようである。
		その他レジャー施設〔飲食・物販系滞在型施設〕（企画担当）	・米国大統領による政策の影響で、円高傾向が進むと予想されるが、日本を訪れるインバウンドの数は堅調に推移しそうである。
		住宅販売会社（経営者）	・米国による相互関税への不安があるなか、対策が講じられなければ景気は上向かない。
	や や 悪 く な る	百貨店（企画担当）	・米国の関税引上げの行方が読めず、先行きは不透明である。少なくとも景気が急回復することはない。
		百貨店（外商担当）	・米国の輸入関税引上げにより、より一層円高が進む可能性がある。それに伴って、インバウンド売上が更に減少する恐れもある。
		百貨店（マネージャー）	・夏に向けて、国内の中間層はレジャー等に対する消費が増えるため、物販は厳しくなる。来客数が減少するなか、単価を引き上げる品ぞろえや企画が求められる。また、大きな鍵となるインバウンド消費は今の傾向が続くと予想されるが、米国の関税引上げといった外的要因により、先行きは見通せない状況である。
		スーパー（店長）	・米国による相互関税が報じられ、食品を中心に商品価格の上昇に対する不安が助長されている。
		乗用車販売店（経営者）	・米国の関税引上げなど、悪い材料しか見当たらない。
		乗用車販売店（経営者）	・米を含む物価上昇の流れが止まらない一方、賃金の増加がそれに追いついていない。世界的にも米国と中国の争いに巻き込まれている状態で、日本経済は米国大統領の言動に一喜一憂する状況が続く。しばらくは安心して消費ができる環境にはならない。
		その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経理担当）	・米国大統領がどこまで本気なのか読めないが、既に出ている要素をみると、景気は減退すると予測せざるを得ない。
		遊園地（経営者）	・これまでの物価の上昇に加え、米国の関税引上げを発端とした世界景気の悪化により、消費マインドの低下が予想される。
		競輪場（職員）	・米の価格を始めとする物価の上昇が止まらない。世界情勢も米国の政策によって不透明感が強まっているため、先行きは不安定である。
		住宅販売会社（総務担当）	・米国の関税引上げの影響や物価の上昇などで、先行きが見通せない。
		その他住宅投資の動向を把握できる者〔不動産仲介〕（経営者）	・米国の関税引上げによる影響が不透明ななか、物価の上昇が続くと予想されるため、消費は減少に向かう。
		一般小売店〔貴金属製品〕（従業員）	・米国の政策による悪影響が出る。
企業	良 く な る	木材木製品製造業（経営者）	・為替は毎日のように変動し、米国の関税引上げも世界経済を揺さぶっている。当社も今後の経済情勢に左右されるが、6月から従来の取扱商品に加え、もう1品目増える予定になっている。その販売量が多ければ、売上、利益共に順調な増加につながる。

企業動向関連	変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・米国の関税引上げの影響など、良くなる要因がない。
		化学工業（企画担当）	・現状は過去にないレベルの売上を達成しており、原料価格の上昇に対する販売価格への転嫁も順調であるが、米国の関税引上げによる影響は不透明である。
		金属製品製造業（経営者）	・米国による関税引上げ問題の早期決着を望む。
		電気機械器具製造業（宣伝担当）	・景気の押し上げが期待される大阪・関西万博が開幕した一方、米国の輸入関税による悪影響が懸念される。
		その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・米国による関税引上げや、食品を中心とする物価の上昇というマイナス材料と、大阪・関西万博の開催といったプラス材料が混在する状況が続く。
	くやなる悪	化学工業（管理担当）	・米国による輸入関税引上げが実施されると、出荷量の減少が懸念されるが、どの程度減少するかは予想が難しい。
	悪くなる	繊維工業（総務担当）	・米国大統領の方針変換などにより、急激に物価が低下することは期待できない。
雇用関連	くやなる良	輸送用機械器具製造業（経営者）	・5月から7月は、4月と比べると受注量が減り、景気が悪くなるのは例年の動きである。ただし、今年は米国の輸入関税引上げの影響が不透明なほか、食料品価格の高騰など、流れが良くなりそうな材料はないため、何らかの対策が必要となっている。
		学校〔大学〕（就職担当）	・米国の関税引上げにより、国内企業が少し動揺しているが、やがて落ち着くと予想される。
	変わらない	人材派遣会社（営業担当）	・米国の保護主義的な政策もあり、世界経済が不安定であるため、先行きが読めない。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・数か月の短期間で大きな変化はない。ただし、米国の関税引上げによって製造業を中心に影響が出るとみられ、今後の景気には不透明感がある。慢性的な人材不足とはいえ、経営の悪化によって広告宣伝費や採用費用が抑制される傾向があるため、中長期的に景気が悪くなる可能性もある。
		職業安定所（職員）	・米国の関税引上げによる影響を懸念する声が出始めている。今後の動向を注視する必要はあるが、今のところは今後の採用計画などに影響が出る気配はない。
		その他雇用の動向を把握できる者	・大阪・関西万博の開催効果やインバウンド需要に期待する声がある一方、米国の関税政策の不透明感から、先行きへの不安の声もある。
	やや悪くなる	職業安定所（職員）	・企業の人手不足感は強いが、求職者は前年並みの動きとなっている。全体としてはシニア層の求職者が多く、マッチングが難しい傾向にある。一方、米国の関税引上げの影響は今のところ目立たないが、様子をみている企業もある。
		職業安定所（職員）	・管内の事業所からは、米国の関税引上げによる直接の影響はまだ出ていないが、先行きが見通せず、不安が大きいという声がある。企業が動きにくい状況であるため、景気はやや悪くなると予想される。

(D I の推移)



(近畿地域のDI)

		23年										24年										25年									
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4					
現状判断	近畿	54.9	55.3	53.9	53.9	53.4	51.9	49.2	51.4	52.0	51.1	53.8	50.3	48.7	47.1	48.3	48.4	47.8	46.3	47.2	48.7	51.1	50.0	46.4	44.7	44.3					
	(全国)	53.9	54.2	53.4	54.0	53.6	50.6	49.9	49.8	51.0	50.7	50.9	49.8	48.1	46.4	47.3	48.0	48.9	48.0	47.0	48.6	49.0	48.6	45.6	45.1	42.6					
先行き判断	近畿	55.6	55.1	52.9	53.0	52.0	49.8	48.5	49.9	52.1	52.8	52.1	49.8	48.3	46.5	47.9	48.7	49.4	49.1	49.2	50.0	49.6	48.8	48.8	48.0	44.1					
	(全国)	55.0	53.7	52.4	53.4	51.1	49.8	49.9	50.7	51.2	52.1	51.8	50.6	48.8	46.4	48.1	48.8	50.2	49.5	48.7	49.8	49.4	48.0	46.6	45.2	42.7					

※季節調整値